



平成 30 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ヤマハ発動機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 日高 祥博  
(コード番号 7272 東証第一部)  
問合せ先 財務部長 松下 貴彦  
(TEL 0538-32-1144)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 29 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、平成 30 年 3 月 23 日開催予定の第 83 期定時株主総会に上程することを決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 内容

|           | 決定額               | 直近の配当予想<br>(平成 29 年 11 月 2 日公表) | 前期実績<br>(平成 28 年 12 月期) |
|-----------|-------------------|---------------------------------|-------------------------|
| 基準日       | 平成 29 年 12 月 31 日 | 同左                              | 平成 28 年 12 月 31 日       |
| 1 株当たり配当金 | 49 円 00 銭         | 43 円 00 銭                       | 30 円 00 銭               |
| 配当金総額     | 17,114 百万円        | —                               | 10,478 百万円              |
| 効力発生日     | 平成 30 年 3 月 26 日  | —                               | 平成 29 年 3 月 24 日        |
| 配当原資      | 利益剰余金             | —                               | 利益剰余金                   |

#### 2. 理由

当社は、株主の皆様の利益向上を重要な経営課題と位置付け、企業価値の向上に努めております。配当につきましては、「安定的財務基盤を維持・強化し、新しい成長投資・株主還元を増やす」ことを主眼に、親会社株主に帰属する当期純利益の 30%を配当性向の目安としております。

本日公表した平成 29 年 12 月期の親会社株主に帰属する当期純利益を踏まえて、期末配当を 1 株当たり 49 円とします。これにより中間配当 39 円と合わせて年間では 88 円となり、前期（年間）より 28 円の増配となります。

(参考) 年間配当の内訳

| 基準日                  | 1 株当たり配当金 (円) |           |           | 配当性向<br>(連結) |
|----------------------|---------------|-----------|-----------|--------------|
|                      | 第 2 四半期末      | 期末        | 年間        |              |
| 当期実績及び予定             | 39 円 00 銭     | 49 円 00 銭 | 88 円 00 銭 | 30.2%        |
| 前期実績 (平成 28 年 12 月期) | 30 円 00 銭     | 30 円 00 銭 | 60 円 00 銭 | 33.2%        |

以上